

第2回「中小企業価格転嫁支援業務」に係る公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会 議事要旨

1 日時及び場所

日時：令和8年5月14日（木曜日）14時00分から16時05分

場所：大阪府庁咲洲庁舎 25階 大会議室

2 審査方法

審査基準に基づき、公募参加資格適合者について、3名の選定委員会委員により、書類審査及びプレゼンテーション審査を実施した。最優秀提案事業者は、委員の合議により、各委員の総合評価点の平均が採択基準点を上回る最高得点の提案者を選定した。

3 議事概要

【審査方法及び審査基準の確認】

・総合評価点が60点に満たない場合は採択しない旨、委員相互に確認

○ 書類審査

・企画提案内容について、書類審査を実施。

○プレゼンテーション審査

・提案内容について、提案者が15分間のプレゼンテーションを実施。

・その後、委員による質疑を実施。

○審査対象者：2事業者（申込順） ※採択予定者数：1者

・ 中小企業価格転嫁支援業務共同企業体

（公益財団法人大阪産業局、大阪府中小企業団体中央会、一般社団法人大阪府中小企業診断士協会）

・ 株式会社読売広告社

【主な質問内容】

- ・ 支援業務の具体的な手法と支援の内容について
- ・ 本業務を成功させるために必要な要素について
- ・ 業務の実施体制について
- ・ 関係機関等とのネットワークについて
- ・ 効果的な情報発信手法について

○最優秀提案事業者

書類審査及びプレゼンテーション審査の結果を踏まえ、各委員の総合評価点の平均を算出したところ、「中小企業価格転嫁支援業務共同企業体」が採択基準(60点)を超える最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないと考えられるため、同共同企業体を最優秀提案事業者として取り扱うこととする。

【評価点及び提案金額】

最優秀提案者	総合評価点 (100点満点)	企画提案部分 (90点満点)	価格等提案部分 (10点満点)	提案金額 (税込)
中小企業価格転嫁支援業務 共同企業体	80.7点	73.7点	7.0点	127,534,000円

【選定理由】

共同企業体内に伴走支援を行う専門家を抱えており、事業の主旨や細かい指示等を伝えられるものと考えられるとともに、同共同企業体は本支援業務の対象となる企業とつながる力が強いことや、各支援機関・業界団体とのネットワークを活かせることから、高い事業成果を見込むことができるため。

【講評での主な委員意見】

- ・ 中小企業支援に関する豊富な実績を有し、本支援業務の対象となる企業とつながる力が強いことから、業務の実施者として最適と考える。
- ・ 伴走支援業務を直接対面して複数回対応することで、実効性のある支援が期待できる。
- ・ 各支援機関等とのネットワークを活かすなど、価格転嫁の成果を次につなげる手段も持ち合わせており、その後のフォローも可能である。
- ・ 3者の共同体制のため、管理コストが膨らむ可能性や責任分担が不明確となる恐れもあることから、適切に連携されることを申し添える。
- ・ 情報発信については、日常の情報発信業務に埋もれてしまうことのないよう、発信方法のより一層の工夫を期待する。

4 選定委員会委員

所属・職名等	氏名	選定理由
<p>近畿経済産業局 産業部 取引適正化推進室 室長</p>	<p>アセ フトシ 阿瀬 太</p>	<p>価格転嫁をはじめとした取引適正化の現状や関係法令・制度・支援施策などの知見を有しており、行政機関の職員として、取引適正化・価格転嫁の支援に精通している。提案内容が関係法令・制度に合致し、取引適正化・価格転嫁等の支援につながるものであるかの効果や妥当性、実効性について、審査いただくため。</p>
<p>独立行政法人 中小企業基盤整備機構 近畿本部 中小企業アドバイザー</p>	<p>マツダ シゲル 松田 茂</p>	<p>中小企業の経営状況や業界動向などの知見を有しており、中小企業に対し、「価格転嫁検討ツール」「もうかる経営 キツク君」等の価格転嫁の支援ツールの運営・活用を促進してきた経験から、価格転嫁の具体的な支援に精通している。提案内容が価格転嫁・価格交渉等の支援につながるものであるかの効果や妥当性、実効性について、審査いただくため。</p>
<p>公認会計士 沖祐治事務所</p>	<p>オキ ユウジ 沖 祐治</p>	<p>企業の財務・税務に関わる専門家として、中小企業の支援を担っており、提案者の財務状況について、審査いただくため。</p>